



2022年 6月 23日発行 会報第1106号

### 今週のプログラム

(2022年6月23日 第1106回例会)

会長・幹事退任挨拶

優良出席表彰

担当：水島会長 山本幹事 松田 SAA

### 次週のプログラム

(2022年7月7日 第1107回例会)

会長・幹事就任挨拶

担当：山田会長 山本幹事

第1105回例会 (2022年 6月 16日) の記録

### 「会長の時間」

水島 洋 会長

皆さん、こんばんは。

さて、2021-22年度も今週と来週の2例会を残すのみとなりました。

ここまで大きなトラブルもなく例会を運営できましたことに心より感謝申し上げます。

さて、本日は今年度の活動報告のアssenブリーです。

今年度も開催例会数の約半分がZOOM例会であったために、各委員長におかれましては活動の制約も多くご苦労されたことも多かったと思います。

そんな状況でのご報告になりますが、どうぞよろしく申し上げます。



<本日のお客様> な し

<出席報告> 木下 健治 SAA 補助  
会員数 (内出席免除会員 1 名) 17 名  
本日の出席者数 11 名  
(内出席免除会員 0 名)  
(内名誉会員 0 名)  
本日の出席率 68.75%

<ロータリーソング> 全会員  
♪限りなき道ロータリー  
<本日のピアノ曲> 近藤 美里さん  
1. Moonlight Serenade  
2. 雨の日と月曜日は  
3. めぐりあい  
4. 追 憶

<幹事報告> 山本 友亮 幹事  
1. 国連支援募金のお願い (ポスター) 及び募金箱が大阪府薬務課から届きました。  
支援募金をよろしくお願い致します。  
2. 本日例会終了後、臨時理事会を開催致しますので、理事・役員はご出席をお願い致します。

<SAA 報告> 木下 健治 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 本日アッセンブリーです。委員長の皆さん、よろしく。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

水本会員 今年度、あと 2 回！！

松田会員 もうすぐ山田丸 出航です。

山田会員・高尾会員・山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 今年度 いよいよ次週最終例会  
水島会長・山本幹事 お世話になりました。

山本(友)会員 本日アッセンブリーよろしくお願ひします。

松田会員 コメントなし

## ◆◆◆◆◆今年度アセンブリー◆◆◆◆◆

### 《今年度総括》

#### 【SAA】

松田 親男 SAA

当クラブの例会は少人数のせいもあり、和気あいあいと、家族的な雰囲気で開催されています。しかし決して馴れ合いになることはなく、節度と品位が適度に保たれています。例会のみならず、理事会も同じようなテイストで開催されており、これは当クラブのメンバーが長年培ってきた伝統ともいえるものです。ことしも、この雰囲気を壊さず、例会運営を進行することができました。皆様方のご協力に感謝いたします。

#### 【プログラム委員会】

松田 親男担当

会員数の減少に伴い、会員の卓話負担増加が、ここ数年のプログラム委員会の課題でした。奉仕委員会の委員長を兼任されている会員には、単に卓話だけでなく、フォーラムや就任挨拶等もご担当いただいております、特定の会員には過度の負担を強いることとなっていました。

水島会長のご提案により、地区委員会に対する卓話の招聘等によりプログラムを多様化し、知見を広げるとともに、会員の卓話負担を軽減してはどうかとの提案を頂きました。

ご提案に従い、拡大増強委員会、米山奨学委員会、財団委員会、職業奉仕委員会から委員長らの派遣をいただき、最新の情報を得て知見を広げることができるとともに、3分間卓話を年4回行うことにより、さらに会員の負担を軽減することができました。おかげで例年24回程度あった卓話を13回とすることができました。

水島年度は46例会のうちWEB例会が18回と、コロナの影響をぬぐえない1年でしたが、コロナ禍の中でも、1回も穴をあけることなく、粛々とプログラム進行にご協力いただいた会員の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### 【クラブ奉仕委員会】

藤田 芳浩 委員長

2021-2022年度年間プログラムでは、第1061回例会から最終第1106回例会まで46例会を数えます。そのうちZOOMになったのが18例会です。6月23日の最終例会を含めて28例会がリアルで開催できました。コロナの状況を勘案しますと全てのプログラムが実現できたのもクラブ奉仕委員会の親睦委員会・会員委員会・情報委員会の3委員会の皆様のご協力の賜物と感謝致しております。2020-2021年度数多く開催したZOOM例会のメリットを生かして、ハイブリッド例会も実現できればさらに内容のある例会開催になると期待しております。ハイブリッド例会は今年度常設とはなりませんので、次年度実現したいと思います。

#### 【親睦活動委員会】

藤田 芳浩 委員長

「お月見例会」は残念ながら開催できませんでしたが、年末の「クリスマス例会」1月の「新年例会」4月の「お花見例会」そして最後の「創立記念例会」と和やかに開催出来たのは非常に良かったと思います。これらの親睦例会に本年度及び過去年度の米山奨学生の皆様が積極的に参加して下さり盛り上げて頂きました。皆様に感謝申し上げます。また、ル・ジャルダン様も趣向を凝らした美味しいお料理を提供して頂き、料理長とも親しくなれましたので、今後も皆様楽しんで頂ける「親睦例会」が企画できると思います。

## 【会員委員会】

水島 洋 委員長

増強に当たっては、歴代会長に委員会構成に入ってもらっていますが、まず会長が頑張らないといけないと思い、委員長をお引き受けしました。最初に手掛けたのはホームページ挨拶文です。「ようこそ 千里メイプルロータリークラブへ」と呼びかけ、気軽にクラブを訪問してもらえるような文章にしました。バネ工業会の若手社長たち見てもらい、興味を持ってもらいたかったのですが、ル・ジャルダンへの距離的な問題もあり、残念ながら増強にはつながりませんでした。実は新入会のオリエンテーションも計画していました。今年度以降も新しい人に当クラブの事を知ってもらい、増強につながられるよう引き続き頑張りたいと思っております。

## 【情報委員会】

山本 雅之 委員長

当クラブの情報はホームページで発信しているのですが、非常に見やすいと思っております。中でも会報は数年前に紙からメール配信になり、事務局で作成するようになってから、きれいで統一感があるようになりました。また E メールでの配信も以前よりずっと早くなりました。卓話の情報を早めに事務局に届けていただける様、皆様ご協力ください。

## 【職業奉仕委員会】

木下 健治 委員長

今年度も新型コロナウイルスの影響で、約半数の例会が ZOOM 例会になったので、職場例会等も実施できませんでした。その中で、地区職業奉仕委員の戸田佳孝氏に卓話をお願いし、世界では職業奉仕という理念が形骸化していることに驚き、危機感を持ちました。また、自分の職業が他人の役に立つという観点から、出前授業に取り組まれていることも新鮮でした。職業奉仕フォーラムでは、これを踏まえて職業奉仕に関する会員の皆様のご意見を伺い、やはり難しい概念ではありますが、職業奉仕という理念は必要ということでした。貴重な機会を有難うございました。

## 【社会奉仕委員会】

水本 徹 委員長

今年度も地区方針「ロータリー希望の扉プロジェクト」の一環である「子供たちの希望の扉を開く」奉仕として、子供食堂への支援として、9月9日に ZOOM 例会ではありましたが「放課後キッズ」の青野栄子代表・上林山ゆか両氏に参加いただき、コロナ禍での活動の現状報告により前年通り¥150,000.を寄付致しました。

又、コロナ基金に対しては、医療のひっ迫をサポートする意味で大阪府コロナ基金へ¥100,000.寄付致しました。

また国内の災害支援としましては静岡・熱海豪雨災害支援金 及び佐賀・長崎豪雨災害支援金 それぞれに¥20,000 を寄付、海外への災害支援はトンガ海底火山噴火災害支援金¥20,000 ウクライナ危機緊急人道支援金¥20,000 を寄付致しました。



### 【国際奉仕委員会】

黒川 彰夫 委員長（山本幹事代読）

当クラブでは、過去に素晴らしい様々な活動を実施してきましたが、現在は会員数が 17 名であり、さらにコロナ禍で満足いく奉仕活動が出来なかったことは非常に残念に思っております。しかし、クラブの伝統であるラオスにおける国際奉仕活動の一翼を担って下さっている山本加奈子先生が川崎医療福祉大学准教授から関西医科大学看護学部教授にご栄転された事は、我がクラブとして極めて喜ばしく誇らしい出来事と感じております。来年度も我クラブ独自の「ラオス基金」を元手に山本教授を応援して頂きたいと考えます。

### 【ロータリー財団委員会】

黒川 彰夫 委員長（山本幹事代読）

コロナ禍で疲弊した世界の中でロータリー活動を根本から見つめる良い機会でありましたが、地区からの要望である年次寄付目標 \$ 150/会員が未達成でありました。これは、例会開催の多くが WEB で実施されたためであります。なお、ポリオ寄付 \$ 50/会員は達成されました。残念ですが今年の新たなベネファクターはありませんでした。

### 【米山奨学委員会】

木下 健治 委員長

2021 年 4 月より大阪商業大学のアクサ メイリアナ インタニさんを米山奨学生として迎えました。今年度も新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言、蔓延防止の発出となり、リモートでのスタートとなりました。

リモートでもほぼ毎回参加頂き、リアル開催になってもほぼ毎回参加頂いたの、会員の皆様とのコミュニケーションも取れたのではないかと思います。山田克子カウンセラーのきめ細かいフォローも大きかったと思います。日本で就職できるよう就職活動中とのことですが、これからも夢が叶うようバックアップができればと思っています。

### 【国際交流・青少年委員会】

藤田 芳浩 委員長

2020-2021年度に開催できなかった「留学生との交流会」をハイブリッド例会で2021年11月11日に開催出来ました。関西大学国際教育グループ高田冴子様をはじめ関西大学商学研究科1年生クツ・キョクブンさん、経済学部2年生ユン・ジョンソンさん、社会学部2年生シン・ドンヒさん、化学生命工学部4年生キョウ・ナンさん 5名の皆様はZOOMで参加、2021学年度 米山奨学生アクサ・メイリアナ・インタニさんはリアル参加となりました。

水島会長とも双方会話ができて有意義な例会となりました。今後は、このようなハイブリッド例会のメリットを生かして新しい展開を考えてみます。

### 【青少年奉仕委員会】

水本 徹 委員長

今年度は社会奉仕委員会の「子ども食堂」へのサポートを致しました。

5月に開催された「春の RYLA セミナー」にはベトナム出身の 2022 学年度 米山奨学生グエン・キム・フンさんが参加されました。



## 水島会長より総括のことば

今年度は46例会の内リアル例会28回で思うような活動ができませんでした。過日、ガバナー補佐から当クラブのロータリー財団寄付が地区目標額に達していないとのご指摘がありましたが、まずこのように皆が顔を合わせて例会を開催できることが第一ではないかと思っております。早くコロナが収束して円滑に例会が開催できることを望みたいと思います。継続プロジェクトは委員長だけでなく、会員全員で盛り上げて行きたいので皆様ご協力の程よろしく申し上げます。



## 相原会員より

会長・幹事には感謝の気持ちでいっぱいです。ただ、いつも例会に出席しているのは同じメンバーですので、そろそろ世代交代で若いメンバーにも入ってもらえればと思いますが…このクラブは良いメンバーが集まり、理想的なクラブになりましたので、岡部さん・中西さんも喜んでおられることと思います。私はおかげさまで運転免許証の更新ができましたのであと3年は保証されています。運転に気を付けて、今後もロータリー活動を続けたいと思っています。次年度 山田会長をみなさんと盛り立ててやってください。



---

## 《本日のお料理》



1. 雲白肉（茹で豚の四川旨辛ソース）
2. 新生姜ときくらげのスープ
3. 蒸し点心三種
4. 揚げ茄子の唐辛子炒め
5. スペアリーブのトウチ蒸し
6. 海老のチリソース煮
7. 白飯、ザーサイ
8. 杏仁豆腐